

学校教育目標 心豊かに たくましく 生きる力 を育成する

目指す子ども像

- ・自ら求め、自ら学ぶ生徒
- ・心身ともに健康で、感性豊かな生徒
- ・友情を育み、人間としてお互いに尊重し合う生徒

目指す教職員像

- ・学校教育目標を共通理解し、自ら創意工夫ある教育活動に取り組み、結果に責任を持つ教職員
- ・生徒・保護者・地域の信頼に応えられる資質向上に向け、自ら積極的に研究・研修を行う教職員
- ・お互いに同僚意識を持って楽しく協働し、凡事徹底・切磋琢磨する教職員集団

目指す学校像

- ・生徒、保護者、教職員から「学校が楽しい」「教育活動に満足」「教職員が熱心に、一人ひとりを大切に教育活動に取り組んでいる」と評価される学校
- ・保護者、地域からの安心と信頼を前提に、主体性をもって教育活動を推進する学校

学校経営方針

1. ベテラン教員と中堅ミドルリーダー・若手教員の協働による学校組織の活性化
 - ・ベテラン教員の経験と、中堅・若手教員の研修成果の相互刺激による「学び」の授業づくり
2. 人口減少社会にあって、社会の持続的な開発・発展を担う生徒に必要な「生きる力」の育成
 - ・地域、社会の出来事や実生活に結び付いた事象の積極的な教材化
 - ・生徒に自己理解を深めさせ、主体的な活動を通して自己有用感を高める生徒集団づくり
3. 小中一貫教育の推進
 - ・義務教育 9 年間の「学び」と「育ち」の一貫に向け、校区 4 小学校との具体的交流の推進
4. 地域ぐるみの教育の充実
 - ・学校運営協議会・PTAとの連携・協力を通して、地域に開かれ地域に支えられた学校づくり

* 「確かな学力」の育成に向けて

- ・「めあて」提示から「振り返り」「まとめ」までの 50 分の授業を大切にし、
各種調査で全市水準 5 ポイント上をめざす
- ・「探究」「言語活動」を意識した学習指導計画・評価計画に基づき、
生徒一人ひとりの「学び」を実現する授業を実践する

* 「豊かな心」の育成に向けて

- ・確かな人権感覚と豊かな感性、規範意識・自己有用感を高める指導を充実する

* 「健やかな体」の育成に向けて

- ・心身ともに健康な生活を営むための態度を育てる — 「早寝・早起き」80%の実現 —